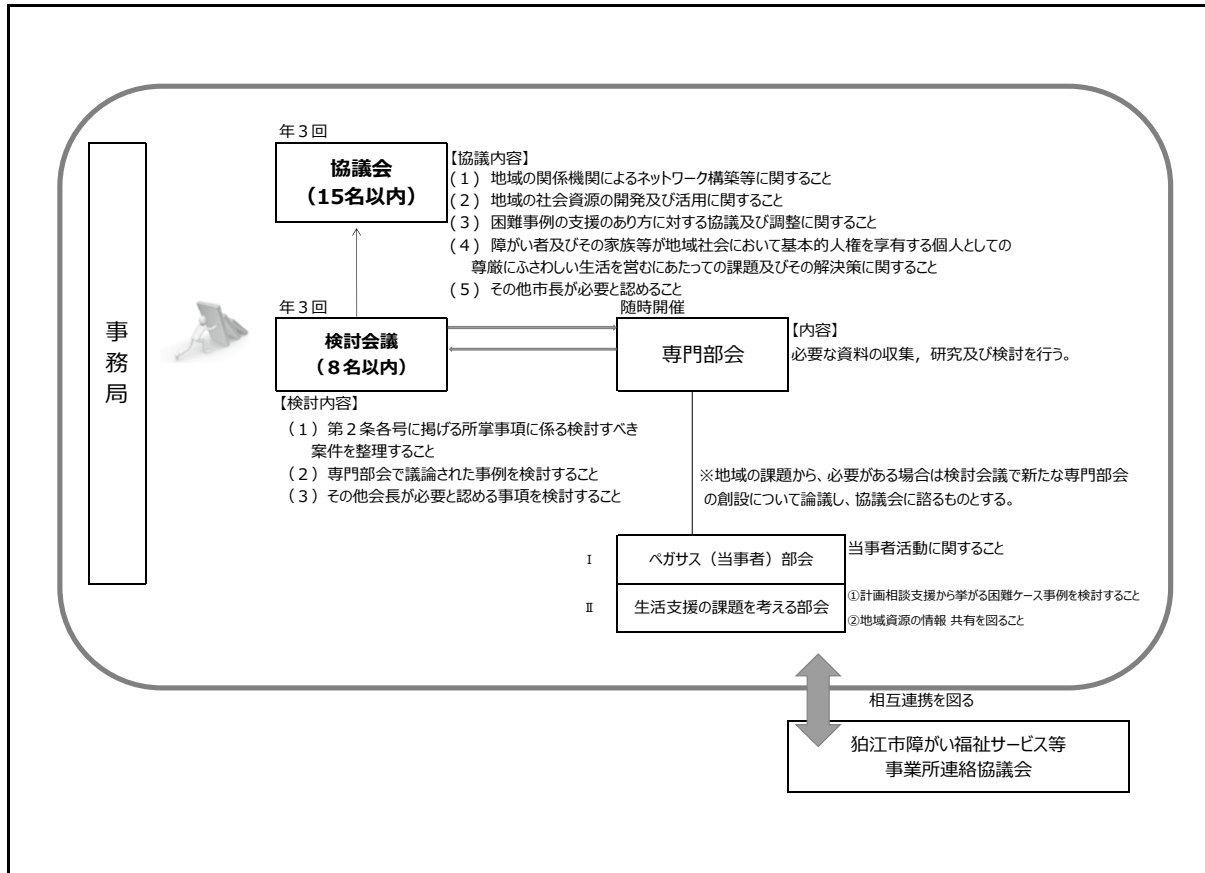


# 狛江市

## 1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 狛江市地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL <https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/51,0,451,html>
- (3) 組織図



狛江市

## 2 地域自立支援協議会の委員

### (1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	高山 由美子	ルーテル学院大学	学識経験者	
2	副会長	森田 純司	狛江市社会福祉協議会	相談支援事業者	
3		杉本 美恵子	狛江市民生委員・児童委員	民生委員・児童委員	
4		東 貴宏	NPO法人さつき会	相談支援事業者	
5		高島 逸臣	社会福祉法人足立邦栄会	障害福祉サービス等事業者	
6		橋爪 克幸	社会福祉法人光友会	障害福祉サービス等事業者	
7		高橋 基子	NPO法人さつき会	障害福祉サービス等事業者	
8		加藤 智美	狛江市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
9		沼田 洋平	NPO法人ゆめぼっと	障害福祉サービス等事業者	
10		二宮 啓子	東京都立調布特別支援学校	教育関係機関	
11		長谷川 潤	東京都立府中けやきの森学園	教育関係機関	
12		原 綾子	多摩府中保健所	保健所	
13		牧 奈苗	当事者	障害当事者・家族・関係団体	
14		森井 道子	狛江市手をつなぐ親の会会長	障害当事者・家族・関係団体	

## (2) 委員構成

種 別	全体会・ 部会名	全体会	生活支援を 考える部会	ペガサス当 事者部会
学識経験者		1		
医療関係者		0		
保健所		1		
教育関係機関		2		
雇用関係機関		0		
企業		0		
障害当事者・家族・関係団体		2		3
身体・知的障害者相談員		0		
相談支援事業者		2	6	
障害福祉サービス等事業者		4		
社会福祉協議会		1		
法曹関係者		0		
民生委員・児童委員		1		
地域住民		0		
行政職員(区市町村)		0	1	
行政職員(都)		0		
その他		0		
計		14	7	3

## 3 地域自立支援協議会の活動状況

### (1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

#### ③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

生活支援を考える部会で抽出を行った地域課題を再検討し、協議会に報告を行った。市内グループホームの支援体制等について不透明な部分が多いため、どのように把握していくべきか検討を行った。

#### ⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

教育と福祉の連帯を目指した取り組みであるトライアングルプロジェクトについて周知を行い、協議会としてどのように関わることができるか、検討を行った。

#### ⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域生活支援拠点の整備について、進捗状況を確認した。

#### ⑪ 障害福祉計画等に関すること。

狛江市第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画サービス見込量進捗状況の確認を行った。

**(2) 地域自立支援協議会としての役割 (複数回答)**

⑤ 地域課題の整理

地域における課題の整理を行い、既存の資源を工夫して活用できるものがないのか検討を行っている。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

計画の進捗確認を行い、必要に応じて意見具申を行っている。

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

相談支援体制の充実に向けた取り組みとして、限りのあるマンパワーである相談支援専門員のスキルアップも必要な役割であると考えます。

① 情報の顕在化

生活支援を考える部会において、相談支援専門員が受けた相談内容や解決困難な事例について報告され、顕在化され、地域課題の整理に活かしている。

② 情報共有・情報発信

生活支援を考える部会において出された地域課題等について、課題整理のため、地域の障がい福祉サービス事業者や保健所が加わり、地域課題等を共有している。

**(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題**

ア 地域課題に対して取り組んだ (取り組んでいる) 内容又は取り組めなかった理由等 (複数回答)

① 相談支援の質及び量

相談支援専門員の質の向上に向けた研修を実施した。

④ 高齢福祉分野との連携

高齢福祉分野との連帯のため、生活支援を考える部会で定期的開催している事例検討会に地域包括支援センターの職員を招いた。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

相談支援専門員の人材については、どの区市町村も不足しているのではないかと感じています。広域における課題であると思われます。

## 4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

### (1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）																	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関	ピアサポート	不動産事業者（※）	有効な社会資源はない。	その他
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
②精神科病院から退院したい。			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。			○					○							○			
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。			○												○			
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。			○				○	○					○					
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。			○	○			○	○			○	○	○	○	○			
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。			○				○	○	○	○	○							
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。			○													○		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。			○	○			○		○	○								
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。			○												○			
⑪訪問診療や介護を利用したい。			○									○		○				
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。			○												○			
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。								○							○			
⑭その他																		
合計	0	0	12	4	0	0	6	7	5	4	4	4	3	5	8	3	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者